

平成30年度 入校案内（中卒課程用）

# 秋田県立鷹巣技術専門校

鷹巣技術専門校は平成20年4月に訓練科の再編とともに、校舎をリニューアルしました。本校では、産業ニーズを踏まえ、多様化・高度化に対応した職業訓練を実施し、即戦力となり得る人材の育成を目標としています。

また、規律ある集団生活やものづくりによる地域貢献を通して、社会性のある人材の養成に努めています。

## 募集科

建築工芸科  
中卒2年課程  
定員5名

## その他の設置科

高卒2年課程  
自動車整備科  
住宅建築科  
離転職者6ヶ月コース  
建設機械運転科



## 主な施設

### 清和寮（男子寮）



遠方出身の訓練生のために寮があります。  
（完全個室・3食付き・定員30名）  
入寮希望者多数の場合は、入寮選考があります。

### 展示ホール



実習で訓練生が製作した作品を展示しています。

### 講堂兼体育館



入校式、修了式、講話、体育の授業など多目的に使われています。

# 県立技術専門校とは

21世紀にふさわしい、地域に根差した職業能力開発施設として、産業界が求める実践的な技能者や技術者を育成するため、秋田県が設置した職業能力開発施設です。

県の北部に鷹巣技術専門校（北秋田市）、中央部に秋田技術専門校（秋田市）、南部に大曲技術専門校（大仙市）の3施設があります。

これまで、県内企業へ多くの人材を輩出しており、修了生がそれぞれの分野で、企業を中心となって活躍しています。

## 県立技術専門校の特色

### 丁寧な指導体制

**1** それぞれの分野で優れた技能を持つ指導員が、厳しくも情熱をもって、実践的な技能と職業人としてのマナーが身につくよう指導します。

また、きめ細かな指導により、一人ひとりの目的や個性に合わせた柔軟な訓練を行います。

### きめ細かな就職支援

**2** 地域企業やハローワーク等関係機関と連携したインターシップや職業講話の実施など、訓練生一人ひとりに合った就職指導やきめ細かな就職支援体制により高い就職率となっています。

### 充実した設備

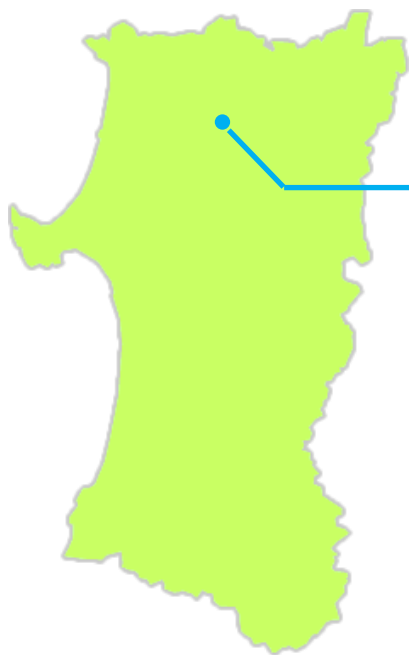
**3** 各訓練科に整備されているパーソナルコンピュータのほか、実際に現場で使用される機械、各訓練科のカリキュラムに合わせた訓練機器により、実践的な技能・技術を身につけることができます。

### ものづくり人材の育成

**4** ものづくりは、技術を身につけ、自ら考える力やものを見る目を養うだけではなく、心を磨き育むという人間形成にも繋がります。ものづくりを通して、ものや人を大切にすることを学び、心豊かな職業人を育成します。

### 資格取得の支援体制

**5** 各種試験等に合わせた独自のカリキュラムや教材により、効率よく訓練に取り組み資格取得を目指します。



## 鷹巣技術専門校

TECHNO SCHOOL TAKANOSU

TEL 0186-62-1626

018-3301 北秋田市綴子字街道下191

<http://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/takasen/>



秋北バス鷹巣駅前停留所  
「大館駅前行」乗車  
「鷹巣技術専門校前」下車  
徒歩約5分

# 建築工芸科

中卒2年課程 定員5名

木造在来工法に関する建築施工を習得すると共に、木造建築設計製図の作成ができる技術者をめざします。

主な就職先

● 建設業  
(建設会社・工務店)



かんな掛けの薄削りに挑戦!



モデルハウスの製作、外壁は杉板で仕上げています。

## TECHNO VOICE

### 建築工芸科1年

岩城中学校出身

### 高橋 翔太

#### ■志望動機

兄がこの専門校の修生で、今も建設現場で働いています。自分も兄のように立派に働けるようになりたくて、この専門校を志望しました。

#### ■頑張っていること

将来、作業現場で少しでも早く仕事を任せてもらえるように、丁寧に作業するよう心掛けています。今後の課題は、正確さを維持しつつ素早く作業することです。

#### ■ひとこと

建築工芸科は、将来建築関係の仕事に就けるよう学べるところなので、建築に関する仕事に興味のある人には、是非、オススメです。



## 資格

### 資格取得目標

- 技能検定2級(建築大工)
- 技能士補

## カリキュラム

### 普通学科

- 社会
- 体育
- 数学

### 系基礎学科

- 建築概論
- 構造力学概論
- 建築生産概論
- 建築計画概論
- 建築構造概論
- 建築設備
- 測量
- 建築製図
- 関係法規
- 安全衛生

### 専攻学科

- 木質構造
- 木造建築施工法
- 建築材料
- 規く術
- 工作法
- 仕様及び積算

### 系基礎実技

- 測量基本実習
- 機械操作基本実習
- 安全衛生作業法
- 設計製図実習
- 工作基本実習

### 専攻実技

- 工作実習
- 木造建築施工実習
- 器具使用法
- 基礎工事実習
- 木工品製作実習

# テクノインフォメーション

## 専門校案内

### 専修学校や各種学校との違いについて

専修学校や各種学校は「学校教育法」による施設で、県立技術専門校は「職業能力開発促進法」による施設です。

県立技術専門校は、就職のために必要な専門的な知識や技能を、実践的で実習重視のカリキュラムで学ぶことができます。

### 技能士補について

各技術専門校では2年次に技能照査を実施します。技能照査に合格すると、技能士補の称号が与えられ、修了科に関する2級技能検定の学科試験が免除となります。

### 施設見学について

事前に連絡をいただければ、いつでも施設を見学することができます。

鷹巣技術専門校では、テクノスクールフェアなどを実施していますので、詳しいことは本校までお問い合わせください。

## 専門校生活

### 訓練時間について

月曜日から金曜日までの8時35分から15時50分までの1日7時間です。

年間訓練時間数は1,400時間程度です。土曜、日曜、祝日は休みで、春季・夏季・冬季の休みもあります。

### 授業料、諸経費について

#### ■授業料

月額 9,900円

#### ■諸経費（29年度実績）

入校前（3月）までに教科書代、実習作業服代、工具代等の負担があります。

1年次 58,000円      2年次 53,000円

### 支援制度について

#### ■授業料免除

経済的な理由により、授業料の納付が困難な方で一定の条件を満たす方は、授業料の免除が受けられます。

#### ■融資制度

授業料などに充てる資金として、労働金庫を通じて借りられる技能者育成資金があります。日本学生支援機構、秋田県育英会の制度は利用出来ません

#### ■学割制度

バスやJRを利用しての通行には、学割制度が適用されます。

## 秋田県立鷹巣技術専門校

〒018-3301 北秋田市綴子字街道下191

TEL 0186-62-1626      FAX 0186-62-3923

<http://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/takasen>

# 平成30年度入校生募集案内

## ■出願資格

義務教育を修了した方（平成30年3月に中学校卒業後見込みの方を含む。）以上で、職業に必要な技能及び知識を習得し、建築工芸科に関連した職種への就職を希望している方。

## ■募集人数

5名

## ■募集日程

前期	受付期間	平成29年12月4日（月）～12月22日（金）
	選考日	平成30年1月11日（木）
	合格発表	平成30年1月19日（金）
後期	受付期間	平成30年2月26日（月）～3月13日（火）
	選考日	平成30年3月16日（金）
	合格発表	平成30年3月23日（金）

※ 後期選考は、前期選考において合格者が募集人員に満たなかった場合実施します。詳しくは、鷹巣技術専門校までお問い合わせください。

## ■選考方法

①選考は、数学と面接で行います。面接は適正検査の実施及び面接シート（志望動機、自己PR等）の記入を含みます。数学は、中学校3年生までに習う範囲です。

②選考会場は、鷹巣技術専門校となります。

## ■出願手続

詳しくは募集要項をご覧ください。

募集要項、入校願書、証紙納付書などの用紙は、鷹巣技術専門校に用意しています。

県ホームページ「美の国あきたネット」（「産業労働部」⇒「雇用労働政策課」⇒「職業能力開発」）からもダウンロードできます。

郵送を希望する方は、鷹巣技術専門校までお問い合わせください。（返信用の封筒、切手をご用意ください。）

## ■入校試験手数料 2,200円

証紙納付書に住所、氏名を記入し、秋田県証紙2,200円分を貼り、出願書類と一緒に鷹巣技術専門校に提出してください。

## 秋田県産業労働部雇用労働政策課

〒010-8572 秋田市山王3-1-1

TEL 018-860-2301      FAX 018-860-3833

<http://www.pref.akita.lg.jp/>